ネットコム、HEMS、BEMS用スマート・ディスプレイ販売開始

～エネルギーの見える化で利用可能なIHD端末をOEM/ODM～
Android搭載端末ソリューションのネットコム有限会社(所在地：東京都小金井市
代表取締役社長：内田広巳)はOEM/ODM可能なHEMS、BEMSディスプレイ端末を2012年7月9日
より販売開始した。
製品詳細URL： http://www.netcom-jp.co.jp/

HEMS（ホーム・エネルギー管理システム）、BEMS（ビル・エネルギー管理システム）は、エネルギーのエコが重要視されている昨今、住宅やビルのエネルギー機器をネットワークで接続し、稼動状況やエネルギー消費状況の見える化を推進する事は、エネルギー使用の効率化や電力需要の抑制につながります。
ネットコムでは、
HEMS、BEMSで利用可能なIHD（宅内ディスプレイ）端末をOEM/ODMを含め2機種の販売を開始した。
表示端末は、さまざまなエネルギー機器をサポートする必要性から標準的にはWiFiとZigBeeを装備しているが必要なI/Fの追加開発も可能で、各種のシステムを考慮しOSはAndroidとWindowsOSを搭載したスマート・ディスプレイを提供している。

【製品基本機能】
スマートディスプレイ（2機種）の主なスペックは以下の通り
◆TH_HID7
LCD： 7

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com